

愛育病院に通院または入院された(通院または入院されている)患者さまへ

— 臨床研究の情報公開 —

2021年 6月 18日
医療法人菊郷会愛育病院 院長

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた患者さまの記録などをまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究情報を公開し、研究の対象となることを拒否できる機会を保障することが必要とされております(研究対象患者さまのお一人ずつから直接同意を得ることはいたしません)。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名]

成熟 T/NK 細胞性腫瘍各病型における分子病態と治療反応性の基礎的検討
-NJHSG-PTCL21-

[研究機関・長の氏名]

医療法人菊郷会愛育病院 院長 岡本宗則

[研究責任者・所属]

医療法人菊郷会愛育病院 ・ 血液内科 盛 暁生

[共同研究機関・研究責任者]

北海道大学病院 血液内科 中川雅夫
札幌北楡病院 血液内科 太田秀一
市立札幌病院 血液内科 山本聡
北海道がんセンター 血液内科 黒澤光俊
札幌厚生病院 血液内科 高畑むつみ
勤医協中央病院 血液内科 佐賀智之
斗南病院 血液内科 長谷山美仁
NTT 札幌病院 臨床検査科 高桑康成
市立函館病院 血液内科 堤豊
市立旭川病院 血液内科 柿木康孝
釧路ろうさい病院 内科 宮城島拓人
帯広厚生病院 血液内科 小林一
北見赤十字病院 内科 永嶋貴博
市立稚内病院 内科 国枝保幸
手稲溪仁会病院 血液内科 酒井基
久留米大学医学部 病理学講座 大島孝一
国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野 片岡圭亮

[研究の目的]

成熟 T/NK 細胞性腫瘍では未だ標準的な治療が確立されていない。この研究では、患者さんの余剰病理検体(リンパ節など)を用いて、成熟 T/NK 細胞性腫瘍細胞の様々な分子を測定することで、この病気の治療法の向上に役立てることを目的としている。

[研究の方法]

下記の患者さまで、研究にご協力いただける方から、以下の「①保管されている検体」と、「② 診療情報」を利用させていただきます。

○対象となる患者さま

愛育病院血液内科で、2000年4月1日から本研究の実施許可日までの間に研究目的で検体を保管されることに同意された方を対象とします。

○利用する情報

ご提供いただく検体を用いて、タンパク質・mRNA 発現や変異遺伝子を測定し、診療情報と合わせて病気の特徴を検討します。

[研究の期間]

病院長許可日 ～ 2026年3月31日（研究許可期間）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報につきましては、お名前、住所など、ご本人と直接同定できる個人情報は削除します。また、研究結果は学会や学術雑誌、データベース等で発表されますが、その際もご本人と特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市中央区南4条西25丁目2-1

医療法人菊郷会愛育病院 血液病センター 担当医師 盛 暁生

電話 011-563-2211 FAX 011-522-1691